

認知症の時代

支え合える社会を目指して

独居老人、老老介護こそ、現代の姥捨山！

30年にわたり認知症を診療してきた医師が人類学の観点から
認知症の成り立ちを解き明かし、これからのケア、社会の在り方を問う。

2025年には高齢者の5人に1人が発症すると言われる認知症。
その引き金となるのは孤独と孤立であることから、認知症は医療の
問題でもあり、社会の問題でもあると考えることができます。
本書では現代の医学では根治が難しいことを踏まえ、いかに認知症
と共存していくべきかを提言していきます。

医師であり医療法人・社会福祉法人の創業者・経営者でもある著者
は認知症対策において「山口県内で一番」を目標に、拘束廃止宣言、
服薬指導、看護師の二交代制、病院機能評価合格、ユマニチュード介
護など、様々な取り組みを先駆的に導入・実践してきました。

その言葉の説得力もさることながら、認知症の患者本人とその家族、
看護・介護者の負担を少しでも軽減したいという願いを感じられます。

医学・看護・介護だけでなく、人類学、動物学、社会学などの観点
からも認知症を考察しており、認知症をめぐる多様な問題への理解が
深めたい方への解のひとつとなる一冊といえるでしょう。



著者略歴

吉水卓見 (よしみず・たくみ)

1942年福岡県生まれ。1968年熊本大学医学部卒業、医師免許取得。

熊本大学体質医学研究所(生理学教室)文部教官助手、飯塚病院血液透析センター初代腎センター医長を経て、1977年、在中国日本大使館駐在の医務官(外交官)として北京に赴任。

1980年、リオ・デ・ジャネイロ日本国総領事館領事となる。1982年、海上自衛隊二等海佐、遠洋航海の艦隊軍医長、空団医務長兼空団司令部衛生主任幕僚等。1986年、山口県下関市に吉水内科を開設。1988年、医療法人茜会を設立し理事長に就任。1992年、昭和病院を開設、あかね老人訪問看護ステーションを開設。

1996年、社会福祉法人暁会を設立、初代理事長。翌年、特別養護老人ホームフェニックスを開設。2000年、在宅総合ケアセンターしものせき開設。2007年、北九州市立門司病院を指定管理者制度にて受託。2010年、ウエストジャパン看護専門学校を開校。同年理事長を退任。

貴店印・帳合 ご担当 様	ご注文数 冊	<div style="text-align: center;"> <h2>認知症の時代</h2> <p>支え合える社会を目指して</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px;"> 四六判並製/272頁 </div> <div style="text-align: right;"> <p>吉水 卓見/著</p> <p>定価：1,650円(10%税込)</p> <p>ISBN978-4-909417-98-5</p> <p>発売日：2022年4月7日</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>PHPエディターズ・グループ</p> </div>
---------------------------------	---------------------------	---

発行

PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。